

# 写真を用いた効果的な環境ポスターの製作手法

環境教育課程 4回 0526 美馬本健太

指導教官 市川智史助教授

## 1. はじめに

近年、科学技術の発展により私達の生活はより豊かなものへと変わった。しかしながら、そのような恩恵と引き換えに様々な問題が世界各地で起こっている。地球の温暖化、大気・海洋・土壌汚染、砂漠化などそれらの問題の原因は短絡的なものではなく、複雑な要因が絡み合っている。そのなかでもゴミ問題は私達の生活と深く結びついており、例えば、年間のタバコの処理費用だけでも44億円の社会的費用が発生している。本研究では、写真を用いた環境ポスターは、環境問題をより生活と密着した問題であるとの現実感をもたせることができるとの立場から、筆者が居住している山科で特に目につくタバコのポイ捨てに焦点を当て、写真とその画像処理を用いて、環境保全に関する意識啓発に効果的なポスターの製作手法を探求する。

## 2. 環境ポスターの分類と製作

環境ポスターを製作、分析するうえで環境ポスターを、プラス思考-抽象型 (A)、プラス思考-具体型 (B)、マイナス思考-抽象型 (C)、マイナス思考-具体型 (D)、の4分類に分類した。それによって、写真をベースとしてPhotoshop6.0を用いてポスターを製作した。

## 3. 製作したポスターの効果分析

### 【人目を引くポスター】

人目を引くポスターとメッセージ性があるポスターについては、プラス思考-具体型 (B) とマイナス思考-具体型 (D) が多いことが分かる。さらに、実際に喫煙している回答者の過半数がメッセージ性があるポスターについて、マイナス思考-具体型 (D) と回答している。そして、マイナス思考-抽象型 (C) の回答者は一人もいない結果となった。また、性別ごとにメッセージ性があるかどうかについて分析すると女性の方では具体的なカテゴリーの項目のみを回答している。

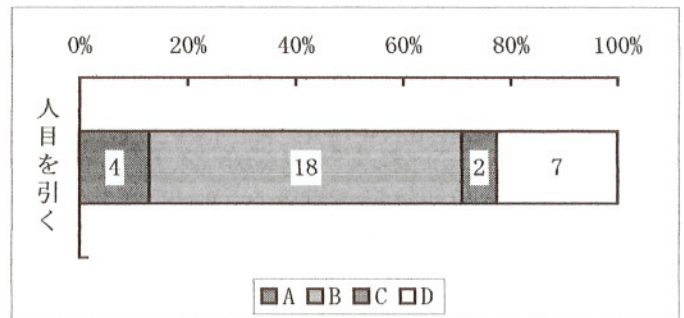


図1 人目を引くポスター

## 4. 考察

効果的な環境ポスターとは、まずは人目を引くことが要求されるので具体的なカテゴリーのものが望ましいといえる。今回の調査ではプラス思考のカテゴリーのポスターは色使いを鮮やかにして製作したのだが、マイナス思考のカテゴリーのポスターでも色使いを鮮やかに工夫すれば、より効果的なものへと変わるかもしれない。次にメッセージを訴えるにはやはり、具体性が必要とされる。また、ポイ捨てをなくすことを目的としたポスターであるから、特に喫煙者に効果的でなければならない。そのためには、マイナス思考-具体型のポスターも効果がありそうである。これらの根拠を総合すると、効果的な環境ポスターは人目を引くために色使いが鮮やかで、具体性のあるものが一般的には望ましいといえることができる。

表1 喫煙の有無とメッセージ性のクロス集計結果

喫煙の有無	メッセージ性				総計
	A	B	C	D	
×	--	11	4	7	22
◎	2	2	--	5	9
総計	2	13	4	12	31